

口述試験Ⅰ 課題

令和8(2026)年度

栃木県職員(社会人対象)採用試験(7月募集)〔行政・警察行政〕

栃木県人事委員会

課題 「共創」の推進について

あなたは、県の総合調整を担う部署の職員です。

複雑化する社会課題や地域課題の解決に向けては、産（民間企業）、学（大学・研究機関）、官（行政）、県民等の多様な主体が連携し、共に取組を進めていく「共創」の考え方が重要です。

「共創」には、単独の主体では解決が難しい課題に対してより効果的に取り組むことができる等の利点がありますが、一方で、各主体の目的や評価軸の違いにより連携が進みにくいことがある等の課題も考えられます。

「共創」をより円滑かつ効果的に推進するためには、どのような施策や仕組みが必要であると考えますか。

上司に対するプレゼンテーションを想定し、あなたの考えを具体的に提案してください。

- ・栃木県や他の自治体の取組を参考にしても構いませんが、あなた独自の発想を入れてください。
- ・架空の事業を提案していただきますが、法令やデータを引用する場合は実際に存在するものを引用してください。
- ・経費は考慮しなくて結構ですが、現実的な範囲としてください。

【口述試験Ⅰ 実施方法】

- ・企画提案内容を各自2分以内で述べていただきます。
- ・同じグループの受験者間で自由に討論し、グループとして1つの企画をまとめていただきます。
- ・試験時間は、企画提案の時間を含めて、約40分です。

（注意事項）

- ・試験室内に口述試験Ⅰの課題を記載した資料を用意します。
- ・必要に応じて資料に書き込むことは可能ですが、これ以外の資料は利用できません。
- ・試験終了後、資料は回収します。
- ・課題に関する質問にはお答えできません。